

50.6%の住民参加で  
美馬市が勝利

# チャレンジデー

住民総参加型のスポーツイベント『チャレンジデー』が5月25日(水)に開かれ、美馬市と高島市(滋賀県)が、同日何らかの運動、スポーツをした住民の参加率を競いました。

美馬市ではオフトーク、防災無線を利用した早朝の“ラジオ体操”をはじめ、無料開放されたうだつアリーナや穴吹スポーツセンターなどの施設で“体力測定”や“ウォーキング”、“3B体操”といったさまざまなスポーツが実施されました。これらのスポーツの参加者のほか、家庭や職場、学校で運動をした人たちが、電話やファックス、Eメールなどで参加登録をしました。

この結果、美馬市では17,880人が参加し、人口35,365人に対する参加率は50.6%でした。一方、高島市では26,737人が参加し、人口55,646人に対する参加率は48.0%。美馬市が勝利したことにより、高島市庁舎のメインポールには5月26日(木)から1週間美馬市の旗が掲げられました。

今後も運動・スポーツを普段の生活に取り入れ、対戦した高島市の皆さんとともに、健康な体づくりに励みましょう。ご協力、ご声援ありがとうございました。



▲ウォーキング教室(切久保小学校)



▲ニュースポーツの集い(うだつアリーナ)



▲太極拳体験(穴吹スポーツセンター)



▲ペタンク体験(川井グラウンド)

## チャレンジデー

毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されているスポーツイベント。人口規模がほぼ同じの自治体どうしが、同日の午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して何らかの運動、スポーツをした住民の参加率を競い、敗れた自治体は相手自治体の旗を庁舎メインポールに1週間掲揚することになっています。